

問

JR安曇川駅の周

辺活性

化

事業について、

市

は

動

向

を

含めて関わりが必要ではな

いか





高島の虹 昭 議員

市民クラブ 藤田

見えてくるものは

令和5年度施政方針から

よる新たな展開に期待をしています

いますが、民有地であるため、民間事業者に

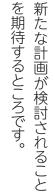
定の関わりは必要であるとの認識はして

の完成を目指されています。 て120室の計画で来年夏頃 しているところです。 5階建 跡地で行うとの計画をお聞き 要となる社員寮の建設を当該 ンが予定されている会員制リ として整備計画をお示しでき ませんが、リゾートトラスト ソートホテルの整備に伴い必 (株)から来年の秋にオープ 当該地には、既に金融機関

民有地であることから、市

ただき、その中で市の事業と と合同で計画を発表させてい

して、市道西万木川原上線の



問JR安曇川駅前の周辺活

性化事業についてはどうか。

市長

平成30年に市が民間事業者



活用については、当該土地が

一方、旧平和堂跡地の利

わいが創出され、残る土地に 寮が完成することで一帯に賑 が移転しており、今後社員

ついても民間事業者において

にあたる36区画で販売が成立

分譲は、

現時点で全体の9割

実現を図ってきたところです。 住宅地の整備について、その 新設改良や駅西側の若者定住

市道は既に開通し、住宅地の

しています。

3号線を挟んだ北側部分、 残ると考えられる。 だ跡地の大部分が現況のまま 分が 658°mであり、これ 2千294°M、金融機関部 約24・8%となり、 らを除くと今回の開発部分は ゾートトラスト (株) が平和堂 ホテル社員寮用地としてリ 積では約1万1千 920°m の駐車場跡地を含め全体面 (株) から購入された土地が 平和堂跡地は、 市道末広 まだま

関わりが必要ではないか。 関わりをしながら」と答弁さ とから、「安曇川駅周辺の活 するのかというのは安曇川駅 の解体後の跡地をどのように で市長は、旧の平和堂の店舗 ついても市は動向を含めて、 れている。こうしたことも含 に関わるもので市として一定 性化を図ります。 まちづくり 周辺の大きな課題であったこ あるが、平成30年3月市議会 民間所有地だからとの答弁で 民間所有地部分の今後に